

平成29年度 第6回学校運営協議会会議録			
日 時	平成30年2月26日 10時～11時30分		
場 所	駒本小学校 図書室		
出席者	水木優香 武智弘英 灰野廣美 西澤正二 吉田亨 寺澤弘一郎 根尾英子 牧谷嘉明 山口幸浩 田中克昌 (森進一 統括指導主事)		
司 会	水木優香	書 記	牧谷嘉明
議事内容	1 学校評価（2）並びに学校評価の検討 2 平成30年度の教育活動について 3 駒本小教育活動への意見聴取 4 教育委員会への具申のまとめ		
議事概要 1 学校評価（2）並びに学校評価の検討 前回の学校評価（1）「児童アンケート」「保護者アンケート」に引き続き、今回は学校評価（2）として「教員アンケート」の結果が報告され、内部評価に関する検討が行われました。アンケートの設問は「私は、～」から始まる形式で、職種・職域に応じて本校の所属職員としての自覚と責任を促す内容となっていました。 カリキュラムマネジメント能力の育成方法・論理的思考力の育成方法・生活指導や保護者対応の方法など、具体的な改善策が提示され、協議会委員からの賛同が得られ評価の高いものでした。			
2 平成30年度の教育活動について 校舎の快適化工事に関する予定を中心に、学校行事の予定について説明がされました。また「新1年生のお迎え登校の取りやめ」「欠席連絡方法の変更」「委員会活動を7時間目に設定」「行事写真のネット販売形式」「クラス編成替え」「放課後全児童向け事業の開始」についても説明があり、意見交換が行われました。			
3 駒本小教育活動への意見聴取 研究発表会に対して、保護者や地域住民にも分かりやすい発表内容でありながらインクルーシブ教育に関する踏み込んだ知識を得ることができたとの意見が挙がりました。今後益々個別教育の重要性が高まってくるため、保護者や地域への発信・連携が必要になるであろうとの指摘もありました。個別教育の観点からも、宿題の扱いについて意見交換がされました。 「学校がしっかりしていると地域コミュニティもしっかりしてくる」との意見も挙がりました。今後の教育活動で、児童が地域や町会について知り「地域愛（郷土愛）」を育てる教育や「日本の伝統文化」に関する教育も、更に推進してほしいとの要望がありました。			
4 教育委員会への具申のまとめ 駒本小の学校運営に関する具申を取りまとめました。			

以上